

## アンケート結果を受けて改善したいところ

課題・レポートに費やす時間が少ないと言う結果が出ている。この点を踏まえ、次年度の授業では、課題・レポートについて工夫し、授業外での学習時間を増やすようにしたい。

- ・パワーポイントでの資料提示後のレジュメ配布は次年度行いたいと考えています。  
(または記録する時間を確保する)
- ・学習時間がすくないようなので、課題をだしたいと思います。

授業によって異なりますが、やはり専攻外の学生については難度が高くなる傾向にあることがわかりました。もう少し丁寧にゆっくりと、かつ難易度を下げた授業をしようと思います。また、50人規模の講義科目だとどうしてもコミュニケーション等が難しい面があるので、改善したいと思います。が、やり方はわかりません。

- ・教育機器の活用など、工夫する必要がある。
- ・授業が難しいとの声も一部あり、学生の実態を踏まえ、さらに分かりやすい授業となるよう改善に努めたい。

90分の授業の中で、通常の授業内容に加えて、授業に関係する内容のスライドを用いることが多く、内容的に盛り沢山になる傾向があったので、今後は、さらに教材の精選に努めたい。

- ・「授業を受けたうえで、自ら関連項目について文献やインターネットなどで調査し、新たな思考を展開した。さらにその思考に基づき行動した。」のような、本授業を受け自ら動いて研究するところが弱かった。学生も忙しいと思い遠慮したが、もっと積極的に、「考え行動して」研究できる方向を模索したい。
- ・「授業で修得した事柄について、自らの表現で伝えることができる。」の項目で、「あまりそう思わない・全くそう思わない」の割合が、少なからずあった。自らの意見を述べたり書いたりする方法を指導し、その機会を多くしたい。
- ・「教員とのコミュニケーションはうまく取れる。」の項目で、「あまりそう思わない・全くそう思わない」の割合が、少なからずあった。もっと学生と意見交換をするような授業展開を工夫する。

学生とのコミュニケーションを増やし、学生の考えも生かしたい。

教員とのコミュニケーションが上手くとれていたかという評価がやや低かった。授業後の学生の考えを授業日記に書いてもらい、それを次時の導入で取り上げる方法を取ったが、時間不足のために軽い扱いになっていたため、その点を改善していきたい。

授業の目標を欲張らずに設定し、学生の立場に立ってわかりやすく伝えていくことに心がけたいです。

「問13 この授業のための週当たりの学習時間」を、特にM2 国語科研究CIVについて増やせたらと思うが、四年生前期という、就職活動の最も忙しい時期であることを考慮すると難しい。

板書や補助資料については、より丁寧にわかりやすいものを提示できるように改善したい。コミュニケーションの方法は、複数用意して、様々な学生のニーズに対応できるように改善したい。次時へのつながりを考慮して、週当たりの学習時間を確保するように毎回適切な課題を考えたい。

授業で扱う内容を精選して、学生に考えさせる場所は、時間を取ってしっかり考えさせたい。

自分としては授業に手を抜いているつもりはなく、大学の教員として何より授業を重要視しているので、その姿勢を引き続き維持し、さらに徹底させることが改善につながると思っている。

この大学で初めての講座であったが、おおよそ目標を達成したように思う。

話しが聞き取りにくいとの指摘があり、マイクを使うことを考えています。

次回、同じような講義内容を担当することがあるなら、今回の授業準備も有効に生かすことができ、さらに質量ともに改善ができるものと思う。特に、授業外の課題に関しては、もっと勉強する必要があるものを準備することができると思う。

・自由記述欄に「高価な教科書を購入したが、使う回数は少なく専門でもないのに負担が大きい。これくらいなら、印刷して配布でもよかったのではないか」というような意見があった。  
確かに高価なものではあったが、この2冊は将来、教職についた時に必ず役立つものであると考えているので、先行投資と受け止めてもらいたい。(特別支援教育の真髄・教科実践の報告内容は、教員として読むべきものだろう)  
・「ワークシートへのコメントが丁寧で、ためになった」という記述をもらえた。授業の中で伝えきれない部分を補ったり、時に学生の意見を使って授業したりできるので、これからもワークシートを通しての交流を大切にしたい。

マイクを使用し、説明をする時は、簡潔に述べる。

・教員をめざそうとする学生にエールを送られるような授業にしたい。→現場での私の経験をより多く伝え、夢が持てるようにする。  
・学生のがんばりやよさを認めて自信が持てたり、一歩前に出ようとする授業にしたい。→より、実践的な内容を増やす。(今後、やってみたい内容を模索し、ほぼみつかってきました。)

専攻が国語以外のクラスでは、難易度が高すぎると答えた学生が2割近くいたので、少し配慮してみようと思う。  
他大学の授業評価に比べて、話し方、説明のしかたの項目の評価が低かったので、どこに問題があるのか模索したいと思う。

上の(2)で書いたように、授業時間90分15回を大幅に超えて、授業を実施することになった。そのため、学生アンケートの問12「一回当たりで扱われる授業内容の量」は「多い」「多すぎる」の回答が6割を超え、問14「この授業の回数・時間」は「1回あたりの授業時間が長過ぎた」は5割を超える結果となった。これは一授業者が改善できることではなく、カリキュラム上の問題と考える。模擬授業の授業を90分15回で必要最低限度の十分さを達成するためには、25名程度以下で1クラスを構成することが望ましい。